

空は青々

校長室だより 令和6年11月14日 NO. 24 校長 高橋 理香

「ふるさと岩出山のこれからを考える」～志教育の取組～

昨年度、志教育の一環として行った「ふるさと岩出山を知る」活動の継続として、今年度は「ふるさと岩出山のこれからを考える」活動を行っています。今年度の内容については、3回の「岩出山地域清掃活動」と5回にわたる「ふるさと岩出山のこれからを考える」活動です。「ふるさと岩出山のこれからを考える」活動では、ゴールを「岩出山の魅力 PR 大作戦を発表しよう！」とし、発表に向けての話合いは学年を越えた縦割り活動で行っています。



第2回目にあたる11月12日（火）には、2名の講師の方々をお招きし、「岩出山のこれからを考える～地域と人のつながりって何だろう？～」を話していただきました。それぞれの興味深い話や鶏舞の披露に、子どもたちは身を乗り出したり真剣にメモを取ったりして話を聞いていました。講話後、教室に戻った子どもたちからは、多くの質問があがりました。【感想を発表する様子→】



講師の方々：(株) ブルーファーム 代表 早坂 正年 様

上野目神楽鶏舞伝承クラブ 指導者 山蔦 翼 様

【講師の方々に質問する様子→】



今後は、班ごとに岩出山の魅力（よさや誇れるところ）について再確認した後、全校で発表会を行い、それぞれの「岩出山の魅力 PR 大作戦」についての共有を図るほか、大崎市岩出山総合支所や姉妹校として締結を結んだ当別小中学校や西当別中学校にも子どもたちの考えを提言していく予定です。

